

[学校教育目標] **育てよう 輝く未来**

～本気 勇気 根気 大好き 追浜小学校～

令和4年度重点目標：笑顔とあいさつ 感謝の気持ちと「ありがとう」の言葉を大切に



学校だより

ONE FOR ALL, ALL FOR ONE.

横須賀市立追浜小学校

令和4年度 No.3

2022年6月2日

校長 大澤 照司

☆クラブ活動スタート

5月19日（木）、第1回クラブ活動です。4～6年生が、ボードゲームクラブ、創作クラブ、家庭クラブ、スポーツクラブの4つのクラブに分かれて活動します。年間活動計画を話し合ったり、早速活動を始めたりしました。クラブ活動は「こんなことができるかな?!」「それやってみたい!」「みんなでチャレンジしよう!」という子どもたちの気持ちが活動のエンジンです。子どもたちのアイデアと協力で、みんなで楽しく学び合える活動をつくっていきます。同じクラブに集まった仲間と、これからの活動に向けて話し合い、クラブをスタートさせた子どもたちは、ワクワクした気持ちとキラキラした笑顔にあふれていました。

ボードゲームクラブ

スポーツクラブ

創作クラブ

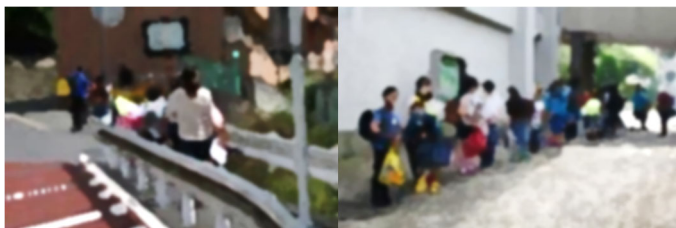
家庭クラブ



☆集団下校訓練

事件・事故の発生や荒天等により、通常の下校では子どもたちの安全が心配される状況の時、集団下校を行う場合があります。そうしたことに備えて、5月27日（金）に集団下校訓練を行いました。子どもたちは、教室で担任から話を聞き、帰り支度をして体育館に集まります。放送の合図で順番に体育館に移動します。一番に6年生が体育館に入ってきました。とても静かで落ち着いています。一言も話し声が聞こえません。下校地域別に分かれ、しっかり並んで座っています。1年生が入ってくると、6年生が自然に寄り添って並ばせてあげています。5年生から2年生も順番に来ました。先に来ていた6年生に倣ってしっかり並ぶことができました。下校地域別に一緒に下校を開始です。

チーム活動をはじめ、日常の学校生活の中に、6年生をリーダーとした学年を超えたつながりがあります。防災・安全の面でもこのつながりを大切にしていきたいと思います。



☆春の全校遠足

5月20日（金）、鷹取山に全校で遠足に行きました。朝、リュックサックを背負って登校してくる子どもたちは、笑顔いっぱい、ウキウキワクワクした気持ちがあふれ出ているようです。

遠足のはじめは、校庭での出発式です。チームのリーダーの6年生が校庭に一番にやってきました。きれいに並んでいます。さすが6年生。いつも一番に行動して、下級生のお手本になってくれています。1～5年生も6年生に倣って、しっかり並びました。

6年生の司会進行で出発式が進み、いよいよ全校遠足のスタートです。往路は学年ごとに歩きます。上級生は、力強い足取りです。1・2年生も頑張っ、坂道を一生懸命登りました。

鷹取山の広場に着きました。学年ごとからチームごとに並び替えます。5年生が作ったチームの旗を目印に、6年生が「こっちだよ。」「ここに並んでね。」と下級生に声を掛けながら集合させていきます。「あっ、リーダーのお姉さんだ！」「6年生のお兄さんがいた！」1年生が6年生の姿を見つけ、うれしそうに走っていきました。

チームで写真を撮った後は、チーム活動の時間です。「だるまさんがころんだ」「落ちた落ちた」「勝ち抜きドンじゃんけん」など、6年生がチームのみんなで楽しめる遊びを考えてきてくれました。6年生のお話をよく聞いて、みんな元気いっぱいに動き回り、笑顔がはじけました。



チーム活動の終わりには、順番に展望台に登りました。「追浜小学校はどこかな。」「あれは八景島？」「江の島が見えるって本当？」「晴れていたら富士山が見えたかもしれないのになあ。」「道路を走っている車がミニカーみたいだね。」子どもたちの楽しそうな声が聞こえてきます。ここからは、子どもたちが住む追浜小学校の周りの町がよく見えます。その向こうには海。後ろを振り返ると緑あふれる山々。本当に素敵です。子どもたちも改めて、自分たちの町の素晴らしさを感じているようでした。



楽しい活動の時間は、あっという間に過ぎ、学校に向かって6つのチームごとに順番に出発です。歩いている途中も上級生は下級生に寄り添い、気遣っています。歩くペースも速過ぎないように低学年に合わせています。時々振り返ってメンバーの様子を見たり、列から離れそうな子には「まっすぐ並んでね」、遅れだした子には「がんばって歩こうね」と声を掛けたりしながらサポートしています。「さすが追浜小のお兄さんお姉さんだね。」と声を掛けると、うれしそうに笑顔で「だって高学年だもん。」と答えてくれました。優しさも頼もしさもいっぱいです。

全校の子どもたちが協力し合い、つながり合い、心を響かせ合って過ごせる素晴らしい遠足になりました。

☆ 1年生と2年生 サツマイモの苗植え

5月12日(木)、1・2年生が学校の畑にサツマイモの苗を植えました。初めに2年生が植え、次に1年生です。でも、1年生は畑に苗を植えるのは初めて。そこで2年生のお兄さんお姉さんが大活躍しました。1年生とペアになって向かい合い、植える場所や植え方を丁寧に教えています。「ここにシャベルで穴を掘ってね」「もう少し深くといいな」「いいよ、サツマイモを植えて」「土をかぶせてね」。一緒に作業をしながら一つ一つ教えている2年生です。1年生も安心して取り組み、「うまくてきた!」「早くおイモができないかな」「また教えてね」と、とてもうれしそうでした。



☆ 6年選挙なるほど教室

5月31日(火)、体育館で「選挙なるほど教室」を開催し、6年生が選挙について学びました。横須賀市選挙管理委員会の方を講師に迎え、選挙の意味や大切さ、仕組みや方法などについて体験的に教えていただきました。

横須賀市に所縁の4人のキャラクターが立候補者です。横須賀市政に関わるそれぞれの考えを聞き、1人に投票します。体育館に実際の選挙で使う機材で本物と同じような投票所を設置するとともに、明るい選挙推進協会からお二人の方が投票立会人・開票立会人としてお出でくださり、本当の投票所そのものです。

子どもたちは、投票から開票作業、選挙結果発表まで体験し、選挙への興味関心いっぱい、楽しく学習していました。



【スクールカウンセラーのお知らせ】

スクールカウンセラー 田中 由美子 先生(今年度着任されました)

心理学、カウンセリングの専門家ですので、是非ご活用ください。また、本校来校日以外の木曜日には追浜中学校などにも来られています。相談のご希望がありましたら、担任または養護教諭までご連絡ください。

【追浜小の来校日】[AM: 9:00~12:15 PM: 13:30~16:45]

6月16日(木) PM 7月14日(木) PM 9月15日(木) PM 11月10日(木) PM
12月8日(木) PM 1月12日(木) PM 2月2日(木) AM 3月2日(木) PM

【6月の予定】

1日(水) 歯科検診(全学年) スペクリ 尿検査配付(2回目)	9日(木) 耳鼻科検診(2・5年他)
2日(木) 新体力テスト 委員会活動 尿検査提出(2回目)	10日(金) プレイタイム
3日(金) 交通安全教室(1・3年)	15日(水) スペクリ 特別時程 13:50完全下校
4日(土) オープンスクール(給食なし 4校時授業) 1・2校時: 授業参観 3・4校時: 校内芸術鑑賞会	16日(木) クラブ活動
6日(月) 振替休日	17日(金) プレイタイム 代表委員会
7日(火) 創立記念日[81周年](登校授業日)	22日(水) スペクリ
8日(水) スペクリ 引き渡し訓練	23日(木) 歯科巡回教室
	24日(金) プレイタイム 5年キャンプ説明会
	28日(火) 5年芸術鑑賞会(横須賀芸術劇場)
	29日(水) スペクリ

6月15日(水)は横須賀市教育課程研究会のため、全学年13:50完全下校となります。

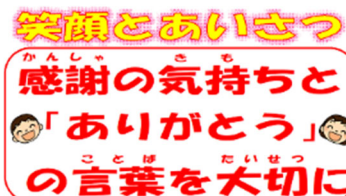
6月 朝会の話 感謝の気持ちと「ありがとう」の言葉を大切に（令和4年度重点目標）

「ありがとう」という言葉は、漢字で書くと「有り難い（ありがたい）」と書きます。これは、「有ることが、難しい（あることが、むずかしい）」、つまり、「奇跡のようなめったにない大切に素晴らしいこと」ということが、「感謝」を表す言葉になっています。

「あなたがしてくれたこと、あなたがいてくれることは、本当に大切に素晴らしいことです。」という気持ちを伝える言葉が「ありがとう」です。

では、「ありがとう」の反対の言葉は、何でしょう。

大好き：自分を大切に 他的人也大切にす



「めったにない大切に素晴らしいこと」の反対だから「当たり前」。

「当たり前」という心から「ありがとう」の感謝は生まれませんね。きっと出てくるのは不満や文句ばかりではないでしょうか。

そんなこと当たり前！？ あって当たり前！？ してくれて当たり前！？

本当に「当たり前」のことでしょうか。

- ・毎日学校に来るとお友だちや先生方に会える。
- ・困っていたり、悲しんでいたるとき、やさしい言葉をかけてくれた。
- ・給食の時、配膳室に給食がある。
- ・家にはお家の人がいってくれる。
- ・お家の人、お仕事をしてくれている。
- ・お家の人、毎日ご飯を用意してくれる。
- ・時刻通りにバスや電車が来る。
- ・蛇口をひねったら水が出る。スイッチを入れたら電気がつく。

本当に「当たり前」のことでしょうか。

私たちの周りには「ありがとう」（めったにない大切に素晴らしいこと）が、あふれています。やってもらったこと、かけてくれた言葉、誰かの行動、毎日の生活の中の出来事に対して、進んで「ありがとう」を言ってみましょう。

きっと不思議で、素敵なことが起こります。普段の生活の中で、気付くこと、感じるものが変わってきます。

自分が言えていなかった「ありがとう」が、生活の中に、こんなにもあふれていることに気付きます。

「ありがとう」をたくさん言うと、「ありがとう」と思えること、感じるものが、自分の周りにたくさん起こるようになります。

「ありがとう」は、魔法の言葉です。

「ありがとう」と言われるとうれしくなります。

「ありがとう」と言った自分もうれしくなります。

「ありがとう」は、みんなが笑顔になる魔法の言葉です。

追浜小学校のみなさんが、ここにいてくれること、それは、とっても大切に素晴らしいこと。

だから私は、いつも思っています。

みなさんに何度でも言いたいです。

みなさん、一緒にいてくれて、

ありがとう

